

令和 7 年 1 月 8 日、半田市岩滑西町地内において弊社のバスが電柱に衝突するという事故を発生させました。

事故原因については、警察および管轄省庁との調査のうえ、仔細を控えさせていただきますが、令和 7 年 12 月 25 日当該事故による行政処分を終了いたしました。

改めてここに深くお詫び申し上げます。

創業 4 年目での重大事故により、私ども聖観光は「我々のすぐ真後ろにはいつも 1 月 8 日の事故がある」ことを痛感いたしました。

また同時に、日々従業員が無事に業務を終えて帰ってくることがあたり前ではないことも実感いたしました。

運転手不足と乗務員の高齢化が業界全体の喫緊の課題である中で、力を貸してくれる従業員が気持ち良く、そして長く働けるよう健康状態の把握と治療との両立、しっかりした休憩時間を確保した無理のない勤怠管理を徹底し、全従業員一丸となって努めてまいります。

令和 8 年 1 月 15 日

聖観光株式会社

代表取締役 大森 智和